※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１０

令和８年度　地理歴史・公民科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「地理総合」（東京書籍）・「標準高等地図」（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理総合で学ぶ知識は、単なる暗記では、今後の人生に活かせません。日々の生活の中で、ニュースなどで、自分以外に興味を持ち、調べるなどして学びを深めていきましょう。地理に関わる様々な情報を知り、様々な問題を考えることによって、いま世界で起きている事柄を理解できるだけでなく、それらが自分につながっているということが理解できます。今後、あなたたちが社会人に成長していくのに必要な考える力を身に付けることを望みます。

２　学習の到達目標

・地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解し，地図や調査、諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，地域などに着目して，概念などを活用して多面的に考察し，課題の解決に向けて構想する力やそれらを基に説明議論する力を養う。
・地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理学における事物・現象について、基本的な概念や原理を理解し、知識を身につけている。また、諸資料から様々な情報を適切に得ることができる。	地理的見地からの現代の諸課題について、事実や概念などを活用して多面的・多角的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	地理に関わる諸事象について，今後の人生における価値観を育み，自身の進路実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第1編　地図や地理情報システムでとらえる現代世界 第1章　私たちが暮らす世界	1 緯度・経度 2 地球儀と世界地図 3 日本の位置と領域	a: 緯度や経度・世界地図と地球儀の基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けている。日本の位置と領域や排他的経済水域について理解し、その知識を身につけている。 b: 地球上の位置に関する事柄を，緯度・経度や世界地図・地球儀や領域の特徴をふまえて多面的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。領土問題発生の背景が国益の衝突にあることをふまえ，問題を平和的に解決するための方法について考える。 c: 地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め，意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表
	第２章　地図や地理情報システムの役割	1 地図の種類 2 地形図のルール 3 主題図の種類と読み取り	a:地図の分類や地形図や地理院地図についての基本的な事柄を理解し知識を身に付けている。 ｂ：地図の種類、地形図や地理院地図の特徴を，適切に整理している。 ｃ：身の回りにある地図や地形図や地理院地図に対する関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表
	第3章　資料から読み取る現代世界	1 交通の発達 2 情報通信の発達 3 国境をこえる人々の移動 4 拡大する貿易 5 つながる世界，多極化する世界	a:交通や情報、国境から国際関係をイメージし基本的な事柄を理解し知識を身に付けている。 b:交通や情報、国境から国際関係についての事情を，適切に整理している。 c:国家や人々がどのように結び付き，国際関係や状況がどう変化したのかに関して，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表
2	第2編　国際理解と国際協力 第１章　人々の生活文化と多様な地理的環境	1 文化の地域性と多様性 2 宗教と人々の暮らし 3 異なる地形の暮らし	ａ：文化自然環境の違いから様々な人々の暮らしがあることを基本的な事柄を理解し知識を身に付けている。 ｂ：文化自然環境の違いによる様々な人々の暮らしについての事情を，適切に整理している。	ワーク シート 定期 考査	グループ	

※令和４年度以降入学生用

		4 多様な気候とその分布 7 各気候での人々の暮らし	ｃ：文化自然環境の違いから様々な人々の暮らしについて，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。		ワーク 定期 考査	発表
	第2章　さまざまな地球的課題と国際協力	1 地球環境問題 2 資源・エネルギー問題 3 人口問題 4 食糧問題 5 都市問題 6 民族問題	ａ：地球規模の各種問題について基本的な事柄を理解し知識を身に付けている。 ｂ：地球規模の各種問題についての事情を，適切に整理している。 ｃ：地球規模の各種問題について，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表
3	第3編　持続可能な地域づくりと私たち 第1章　自然環境と防災	1 日本の気候の特色 2 地震と火山 3 気象災害 4 都市災害 5 防災と復興	ａ：日本における気候・気象・災害について基本的な事柄を理解し知識を身に付けている。 ｂ：日本における自然条件と災害・防災・復興についての事情を，適切に整理している。 ｃ：日本社会における災害・防災・復興について，関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	ワーク シート 定期 考査	グループ ワーク 定期 考査	発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度